

製品名: リン酸化JAK3 (Tyr785) ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号:** APRab00826

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 125 kDa; Observed MW: 125 kDa

抗原情報

遺伝子名	JAK3
別名	JAK3; Tyrosine-protein kinase JAK3; Janus kinase 3; JAK-3; Leukocyte janus kinase; L-JAK
遺伝子 ID	3718
SwissProt ID	P52333
免疫原	抗血清は、ヒト JAK3 由来の Tyr785 のリン酸化部位周辺の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 751-800

背景

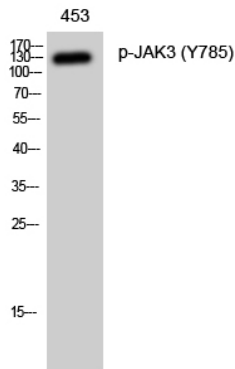
非受容体型チロシンキナーゼ。インターロイキン -2 およびインターロイキン -4 シグナル伝達経路に関与す

る。STAT6、IRS1、IRS2、PI3Kをリン酸化します。

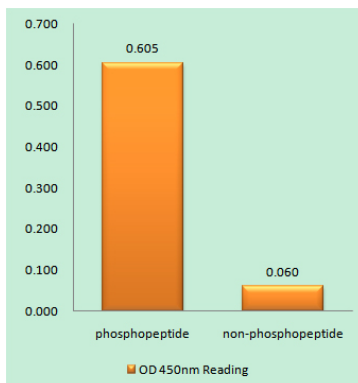
研究分野

シグナル伝達

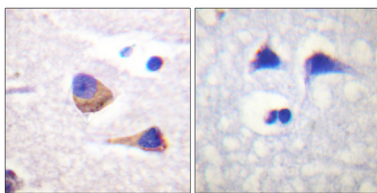
画像データ



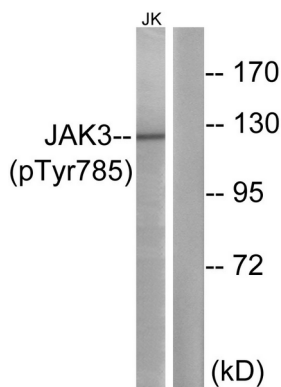
Phospho-JAK3 (Tyr785) 抗体を使用した 453 溶解物中の Phospho-JAK3 (Tyr785) のウェスタン ブロット分析。



JAK3 (リン酸化 Tyr785) 抗体を使用した、免疫原リン酸化ペプチド (リン酸化左) および非リン酸化ペプチド (リン酸化右) の酵素結合免疫吸着測定 (リン酸化 ELISA)。



JAK3 (リン酸化 Tyr785) 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。右側はブロッキングペプチドを添加したサンプル。



Phospho-JAK3 (Tyr785) 抗体を使用した、Jurkat 溶解物中の Phospho-JAK3 (Tyr785) のウェスタン ブロット分析。右側のレーンは、Phospho- ペプチドでブロックされています。